

ラジオきしわだ番組審議委員会第二十二回議事録

| | | | |
|-------|------------------------------|-------|----------------------|
| 開催日時 | 平成 26 年 12 月 5 日 14 時から 15 時 | | |
| 場所 | ラジオきしわだ事務局 | | |
| ご出席委員 | 片山智信 近松健二 杉本昇 芦田有香 | ご欠席委員 | 永谷裕久 谷口真澄 西村静代 |
| 局長 | 山田 剛 | | |
| 理事 | 片山陽子 同席 | | |

1 理事長及び局長交代の報告・及び番組編成上の変更について

欠席の永谷委員長に代わり、近松委員が開会を告げ、最初にラジオきしわだより 12 月 1 日付けで局長には山田剛、NPO 法人の理事長には梶野昭太郎が就任したことを新局長の山田剛より報告した。これは前局長であり、NPO 法人の理事長であった八木雄一郎が健康上の理由で辞任したことによるものであることを説明し、新体制においても倍旧のご支援いただけるようお願いをした。

ついで、番組編成の上で、今まで八木前局長がゲストの出演依頼、あるいは再放送の編成をしていた午前中の番組「おはきし」の中の「この指とまれ・岸和田を元気にする人々」はしばらく休止とすることを説明し、ゲストに出演頂き、お話をお聞きするコーナーは各曜日のパーソナリティにお任せすること、パーソナリティにより個性を出してもらう方向で始めたことを説明する。新体制になってまだ 5 日目であり、急な体制の交代なので、12 月中はこれらを基本にやってみて、パーソナリティの意見も聞き、今までの「この指とまれ・岸和田を元気にする人々」のリニューアルあるいはそれに代わる「岸和田の番組」などを企画し、4 月から充実させていくことを説明する。

2 年末および新年の番組編成について

例年 12 月 31 日には「年越しカウントダウンイベント」として、岸和田駅東側でのライブコンサートとスタジオを結んで、午後 10 時から元旦午前 1 時までの放送をしてきたこと、既に 3 年つづけてきたが、今年は外でのコンサートはやめ、スタジオとスタジオ前のギャラリースペースをひとつにして、日頃ご出演頂いているアーティストによるコンサート、トーク、午前零時には新年を祝う太鼓演奏、そのあとは岸城神社、岸和田天神宮等から初詣風景のリポートなどで作る番組に変更することを説明する。これはやはり屋外では寒い事、それにとまなう暖房設備、費用がかかること、それともちろん警察の許可はとっているが近隣の住民から音についての苦情が出るとのことから変更したこと、放送時間は例年通り 31 日午後 10 時より元旦午前 1 時までであることを説明した。元旦、2 日はお正月の特別編成番組とし、3 日より通常の放送に戻る。例年通り「新年のご挨拶」として、岸和田市長、商工会議所会頭、JA いずみの理事長のご挨拶をお願いすることにしている

も説明する。また1月にも番組の変更が予定されていて火曜日午後9時からの「飛梅のアップアップナイト」が終了することなどを説明した。

3.ご審議頂く番組

10月から始まっている「久ゆうきとアイドルの恋道」(月曜日午後10時)と「うどん屋の大将とルークさんのどんどんネットワーク」(木曜日午後4時)をお聞き頂きご審議頂いた。「久ゆうきとアイドルの恋道」は放送作家の久ゆうきさんがイルージョンというお店でのアイドルたちとの公開トークを収録した番組で、番組放送料をもらっていることを説明する。お聞き頂いたが、審議委員からは特にはご意見はなかった。

もう一つの「うどん屋の大将とルークさんのどんどんネットワーク」は大阪市の道具屋筋でうどん屋をしている前山博信さんとジャズボーカリストの武口虎之助さんの二人の対談とジャズナンバーの紹介で作る番組であることを紹介した。近松委員から中高年の番組ですねというご意見があった。

4.その他の御意見

杉本委員より、CMをとる、外回りをする活動をもっと活発する必要があるのではないかというご意見があった。また近松委員よりラヂオきしわだ、テレビ岸和田、近松氏が館長をしている浪切ホールイベントなどをもっと交流を図るようにした方がいいとのご意見がでていた。山田新局長より今後の方向の参考にしたい旨お答えした。

次回の番組審議委員会を来年2月20日(金)午後2時からにすることを決め閉会した。

以上